

社保研究部だより

2022年施設基準の変更点(抜粋)

今次改定での施設基準の変更点について一部を解説する。

歯科点数表の初診料の注1(歯初診)

新要件の受講が必要

研修の要件が変更となった。「歯科外来診療の院内感染防止に係る標準予防策および新興感染症に対する対策」の研修を4年に1度受講する必要がある。

2022年3月31日時点で届出をしている医療機関は、2023年3月末までに新しい基準を満たす研修を受講する必要がある。ただし、2021年4月から2022年3月末日までの間に旧基準の研修を受講した場合は2024年3月末までに新基準を満たす研修を受講すればよい。また、既に新基準の研修を受講した場合は、受講日から4年間が有効期間となる(図1)。

研修の受講については、再届出の必要はなく、7月の定例報告で報告する。

協会は6月から8月に「歯初診」開催

協会は歯科点数表の初診料の注1(歯初診)に係る施設基準研修会を6月から8月にかけて毎月開催する予定。日程のお問い合わせは、5月9日以降。

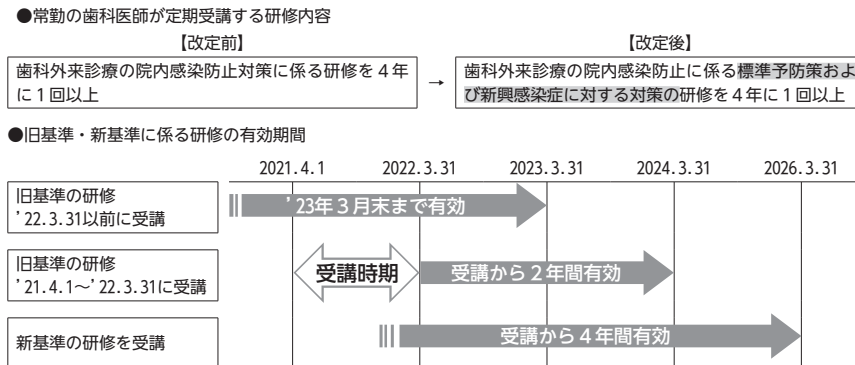
在宅療養支援歯科診療所1(歯援診)

要件変更に伴う再届出に注意

歯援診1の施設基準要件のうち訪問診療1または2の算定実績が、年間15回から18回に引き上げられた。2022年3月31日時点で届出をしている医療機関につい

ては、2023年3月31日までに再度の届出が必要となる。この場合、研修は3年以内のものでなくてもよい。訪問診療1または2の実績が①年間4回以上17回以下であれば歯援診2を(要3年以内の修了証)②4回未満であれば辞退の届出をする。辞退届にあたって、訪問診療料を引き続き算定する場合は、歯科訪問診療料の注13の施設基準を併せて届け出る必要がある。歯援診2の届出をしている医療機関が引き続き歯援診2の要件を満たす場合、再度の届出は必要ない。

図1 「歯初診」施設基準の経過措置について



会員限定
「歯初診」研修会
 日時 6月4日(土) 午後6時~午後7時
 場所 河内長野・ノパティホール (ノパティながの南館3F)
 参加費 千円
 講師 協会社保研究部
 定員 70人

5月 歯科用貴金属価格改定に伴う点数変更(アミカケが変更箇所)

支台築造(装着料を含む)

間接法	金属材料	前歯		
		前歯	小臼歯	大臼歯
ファイバーポスト(間)	メタルコア	198(273)	198(273)	253(341)
	ファイバーポスト(間)	246(331)	1本 246(331) 2本 307(392)	284(382) 345(443)
直接法	ファイバーポスト(直)	224(298)	1本 224(298) 2本 285(359)	262(349) 323(410)
	その他	147(210)	147(210)	159(222)

ポンティック(1歯につき)(材料料含む)

鑄造	金パラ		大臼歯		1817
	金パラ	銀合金	小臼歯	大・小臼歯	1476
レジン前装金属	金パラ		前歯	2011	
	金パラ		小臼歯	1676	
	金パラ		大臼歯	1877	
	銀合金		前歯	1243	
	銀合金		小臼歯	697	
	銀合金		大臼歯	557	

	インレー		前歯 $\frac{1}{2}$ 冠接着冠	臼歯 $\frac{1}{2}$ 冠接着冠	FMCチタン冠	前装MC前装チタン	装着料	
	単純	複雑						
前・小・乳	銀合金	204	313	405	345	499	1273	45(68)
前・小臼歯	金パラ	469	839	1056	996	1314	2245	
大臼歯	金パラ	600	1043	-	1265	1655	-	
	銀合金	212	322	-	360	515	-	
チタン(ブリッジ支台を除く)	-	-	-	-	1266	1866	-	
14K(前歯に限る)	-	1248	1575	-	-	-	-	

鑄造鉤	線	双子鉤		二腕鉤(レスト付)			ローチのパークラスプ	
		大・大	小・小	大臼歯	小臼・犬歯	前歯	1歯	2歯以上
14	K	1504	1271	1251	1015	836	1484	1504
金	パラ	1361	1120	994	895	847	1341	1361
コバルトクロム合金		260	260	240	240	240	240	260

線	鉤	双子鉤	二腕鉤(レスト付)	レストなし	間接支台装置
14	K	823	619	-	-
不	特殊	231	163	139	111

コンビネーション鉤	大臼歯	犬・小	前歯
金パラ	616	566	542
コバルトクロム合金	274		

キーパー付き根面板(RCK)	金パラ	銀合金
(1歯につき)	前歯・小臼歯 1138	612
	大臼歯 1342	621
根面板(RC)	前歯・小臼歯 469	204
(1歯につき)	大臼歯 600	212

バ個につき	屈曲	不銹鋼・特殊鋼	298	保持装置(1個につき)+62
	鑄造	金パラ 2231	476	

補管を届け出していない医療機関の補綴の点数表

支台築造(装着料を含む)

間接法	前歯	小臼歯	大臼歯		
メタルコア	153(206)	153(206)	200(262)		
	$\frac{1}{4}$ 冠・接着冠	$\frac{1}{2}$ 冠・接着冠	FMC TiC		
前・小・乳	銀合金 294	252	363	921	
前・小臼歯	金パラ 945	903	1178	1893	
大臼歯	金パラ	-	1172	1519	-
	銀合金	-	267	379	-
チタン(Br支台を除く)	-	-	840	1326	
14K(前歯に限る)	1464	-	-	-	

ポンティック(1歯につき)(材料料含む)

鑄造	金パラ		大臼歯		1687
	金パラ	銀合金	小臼歯	大・小臼歯	1346
レジン前装金属	金パラ		前歯	1657	
	金パラ		小臼歯	1486	
	金パラ		大臼歯	1729	
	銀合金		前歯	889	
	銀合金		小臼歯	507	
	銀合金		大臼歯	409	

歯科用貴金属緊急改定
 5月診療分から適用
 ウクライナ情勢による金銀パラジウム合金の急騰を受け、中医師協会の緊急の歯科用貴金属材料の改定が提案され、5月改定が承認された。金パラをはじめ、銀合金等に関連する点数が改定される。歯科用貴金属価格の改定に伴う点数の変更は左表の通り。(関連1画)

追補版は「歯科保険診療の研究」に同封
 「歯科点数早見表」は発行しない。
 点数が改定される箇所を抜粋した追補版は「歯科保険診療の研究」に掲載している。保団連のホームページを参照されたい。

科保険診療の研究2022年4月版に同封して会員に配布する。
 保団連HPからダウンロードを
 「歯科点数早見表」の追補版は全国保険医団体連合会のホームページからダウンロードできる。
 保団連ホームページ・出版物のご案内の「書籍の正誤表」に掲載している。保団連のホームページを参照されたい。

歯科保険診療の研究 2022年4月版
 到着は4月25日以降
 協会は、「歯科保険診療の研究2022年4月版」を発刊する。4月25日以降に会員に届く。

疑義解釈資料の送付について(その3)
 歯科診療報酬点数表関係

【咬合調整】
 (問) 令和4年3月31日以前に旧歯科点数表における区分番号「10002」咬合調整の留意事項通知(1)のイからホまでのいずれかに該当し、当該処置を算定していた患者について、同年4月1日以降に引き続き当該処置を算定する場合は、どのように考えればよいか。
 (答) 令和4年3月31日以前の算定状況にかかわらず、同年4月1日以降は、改めて改定後の留意事項通知(1)のイからホまでに応じて算定してよい。